



横浜港大さん橋国際客船ターミナル リニューアルオープン 20周年記念

PUNIP cruises 絵画展「横浜港の船と大さん橋の歴史」を開催

横浜港大さん橋国際客船ターミナル(指定管理者：一般社団法人横浜港振興協会)ではリニューアルオープン 20周年の節目の年を迎えました。それを記念して PUNIP cruises 絵画展「横浜港の船と大さん橋の歴史」を開催します。

【開催概要】

主旨：横浜港大さん橋国際客船ターミナルは海の玄関口として、古くからたくさんの客船を受け入れてまいりました。横浜港に縁のある客船と、大さん橋の前身である鉄棧橋時代から現代の姿へ移り変わっていく様子を、絵画で楽しんでいただくことで横浜港への更なる親しみを持っていただきたいと思います。

日時：令和5年2月4日(土)～令和5年2月19日(日) / 9:00～19:30

場所：横浜港大さん橋国際客船ターミナル 2階出入国ロビー 山下側ショップエリア

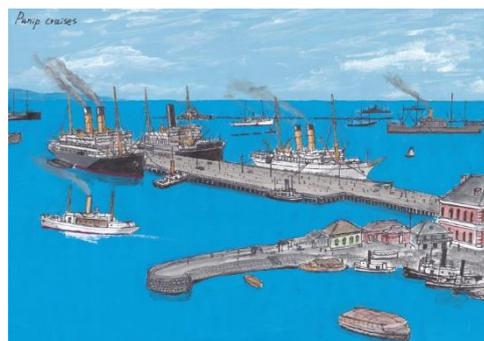
入場料：無料

主催：横浜港大さん橋国際客船ターミナル(指定管理者：一般社団法人横浜港振興協会)

<展示作品(一部)>



広報誌「よこはま港」第140号 表紙絵
タイトル「大さん橋に邦船3隻揃い踏み」
画材 アクリルガッシュ



タイトル「大さん橋の歴史 1910」
画材 水彩+ペン画

<作者紹介>



PUNIP cruises(プニップクルーズ)/中村辰美(なかむら たつみ)

船舶専門のイラストレーター、画家

1957年東京生まれ東京在住。中学時代の伊豆大島までの船旅で船の魅力に取り憑かれ、船好きのイラストレーター故柳原良平氏の著書に感銘を受けて船の絵を描き始めた。会社員生活の傍ら、独学で描いた船の絵をインターネットで投稿しているうちに船舶業界から認められて2018年に船専門のイラストレーターとして独立。

出版物：「船体解剖図」イカロス出版

<アクセス>



横浜港大さん橋国際客船ターミナル

〒231-0002 横浜市中区海岸通 1-1-4

■電車でお越しの方

・みなとみらい線「日本大通り駅」下車 徒歩7分

・JR/横浜市内営地下鉄「関内駅」下車 徒歩15分

■お車でお越しの方

・首都高速横羽線 横浜公園ランプから約3分

・首都高速湾岸線 新山下ランプから約10分

お問い合わせ先

横浜港大さん橋国際客船ターミナル(指定管理者：一般社団法人横浜港振興協会)

総務担当マネージャー 岡田禎理 TEL:045-211-2304